

花ちゃん・オー君・モンタ博士のわくわくドキドキ国立てくてく

国立第七小学校 平成25年6月3日 NO.18



オー君 「あ！みんなで何か持っているよ。」

花ちゃん 「あ！わかった。国立第七小学校の農園（のうえん）の名前が決まったのね。」

7小の子 「ぼくたち・わたしたちの農園の名前が決まりましたので、お知らせします。

名前は『七小わくわくドキドキ農園』となりました。」

モンタ博士「それはよかったね。いい名前だね。他にもいろいろと名前を考えてくれた人がいたので、紹介（しょうかい）しよう。

○ぼくたちのはたけ ○ドラゴンのうえん ○ミラクルベジタブル ○すくすくのうえん
○ドキドキ農園 ○キラキラファーム ○わくわく農園 ○まほうのはたけ ○わくわく
くにたち農園 ○7小宝菜園（ほうさいえん） ○はばたけはたけ ○なかよし農園 等

たくさん考えてくれて、どうもありがとう。ところで、看板（かんばん）は4人の子どもたちが考えてくれて、それで、みんなで作ったのさ。」

7小の子 「そうなんです。みんなでクレヨンでかいたり、絵をはりつけたりしました。
看板のレイアウトや図案を4人で一生懸命に考えて作りました。」

モンタ博士 「すばらしい看板だね。『畑にかけてに入らないで』とか、『さくもつをふま
ないで』という注意書きもあって、とてもいいね。」

花ちゃん 「どんな野菜ができるか、わくわくがいっぱいですね。」

オー君 「たくさんの野菜ができるか、ドキドキがいっぱいですね。」

モンタ博士 「その通りだね。みんなでおいしい野菜を食べたいね。」

オー君 「おいらは、取れたてのキュウリにみそをつけて食べたいな。」

花ちゃん 「私は、取れたてのトマトをかぶりと食べたいです。」

モンタ博士 「そうだね。それまで、みんなで一生懸命に世話をしよう。」

花ちゃん 「モンタ博士！どんな世話をすればいいのですか。」

モンタ博士 「モンタ博士もくわしいことはわからないのでね、それで、元農業委員長さん
だった関さんに教えてもらったのさ。トマトの枝取りとかね。」

オー君 「トマトの枝取り？何ですか、それ？」

モンタ博士 「トマトはね、わき枝がたくさん出てくるので、それを取りのぞかないとだめ
だということさ。ちょっとむずかしいからね。今度教えてあげよう。」

花ちゃん 「それだけでいいんですか。」

モンタ博士 「それから、雑草もしっかりと取らないといけないそうだよ。」

オー君 「下の写真は雑草をとっているところですね。」

モンタ博士 「そうだよ。6年生の
人たちから順番
(じゅんばん)に
雑草取りをやって
いるんだよ。」

七小の子 「みんなで力を合わせ
雑草取りなど、いろ
いろがんばろう。」

